



# 2017年度「連帯社会」連続講座

主催：公益財団法人 日本労働文化財団  
連帯社会研究交流センター

参加費無料  
要申込

「連帯社会研究交流センター」は、連合、日本労働文化財団、労働者福祉事業団体、生活協同組合が法政大学と連携して設立した修士課程大学院コース「連帯社会インスティテュート」（通称：連合大学院）の支援・連携組織として、連帯社会構築にむけてのさまざまな研究交流の機会を企画・実施しています。

このたび、「連帯社会」に関わる研究者の方々の問題提起をいただく連続講座を企画いたしました。第3回は、黒田かをり氏をお招きして、SDGsの促進に向けてのNPO・NGOと企業・行政の協働の現状と課題について、ご講演いただくこととなりました。ご関心のある方々に広くご参加いただきますようお願い申し上げます。参加申し込み方法につきましては、連帯社会研究交流センター・ウェブサイト上で行なう方法をとらせていただきますので、「イベント・シンポジウム」<<http://recss.jp/event.html>>をご参照ください。

## 第3回：SDGsの促進に向けて —NPO・NGOと企業・行政の協働の現状と課題

日時 2017年12月16日（土）14：30～16：30（14:00開場）

場所 法政大学大学院棟2階201教室

講師：黒田かをり氏  
一般財団法人 CSO ネットワーク  
事務局長・理事



### 黒田かをり（くろだかをり）氏のプロフィール

民間企業に勤務後、コロンビア大学経営大学院日本経済経営研究所、米国の民間財団であるアジア財団日本の勤務を経て、2004年より現職。2010年よりアジア財団のジャパン・ディレクターを兼任。日本のNGO代表としてISO26000（社会的責任）の策定に参加。現在、ISO20400（持続可能な調達）国内WG委員、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会「持続可能な調達コード」WG委員、SDGs推進円卓会議構成員、日本サッカー協会社会連携委員会委員などを務める。共著に「公共経営学入門」（大阪大学出版会 2015）、「はじめてのNPO論」（有斐閣 2017）ほか。

### <会場案内図>



### プログラム

\* 来聴歓迎 \*

14：30～16：00 講演  
16：00～16：30 質疑応答

～お問い合わせ～

連帯社会研究交流センター（ReCSS）

e-mail: [info@recss.jp](mailto:info@recss.jp)

URL: <http://recss.jp>

東京メトロ南北線/有楽町線「市谷駅」

5番出口下車徒歩3分